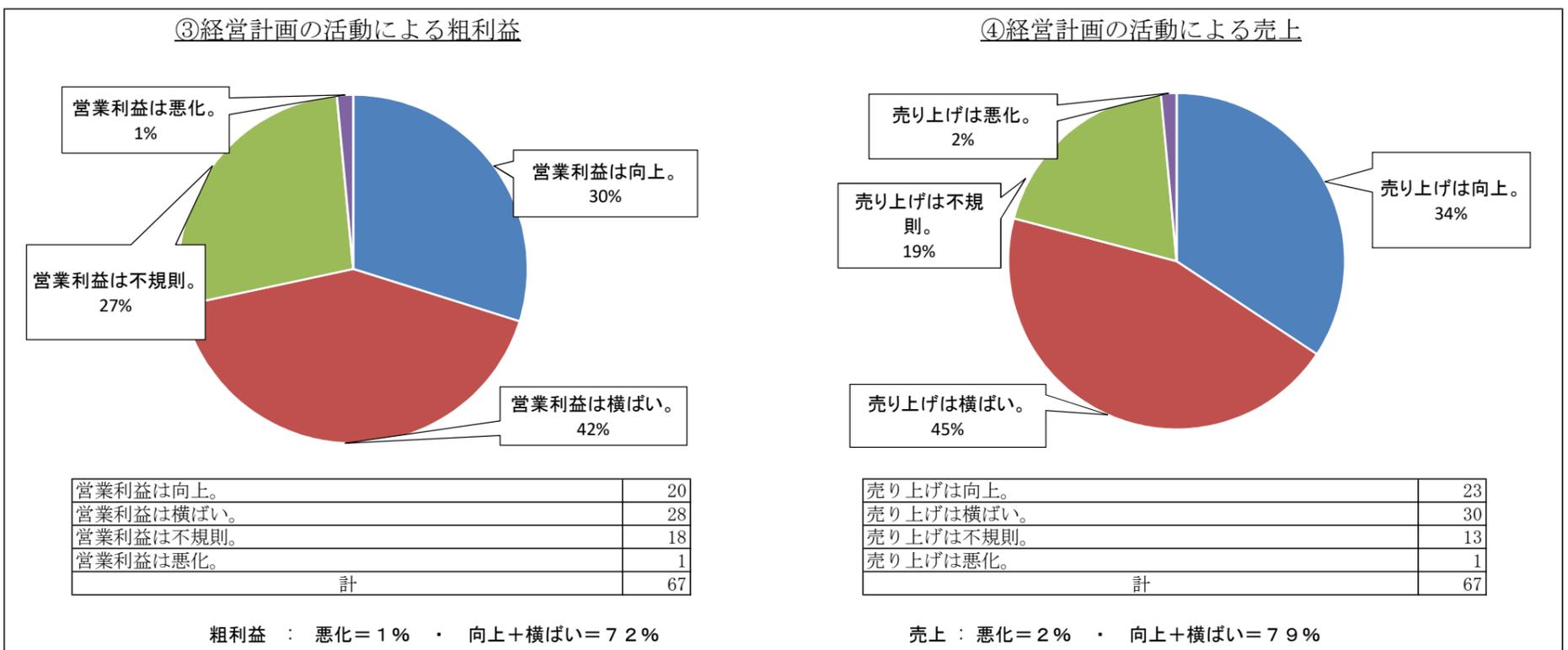
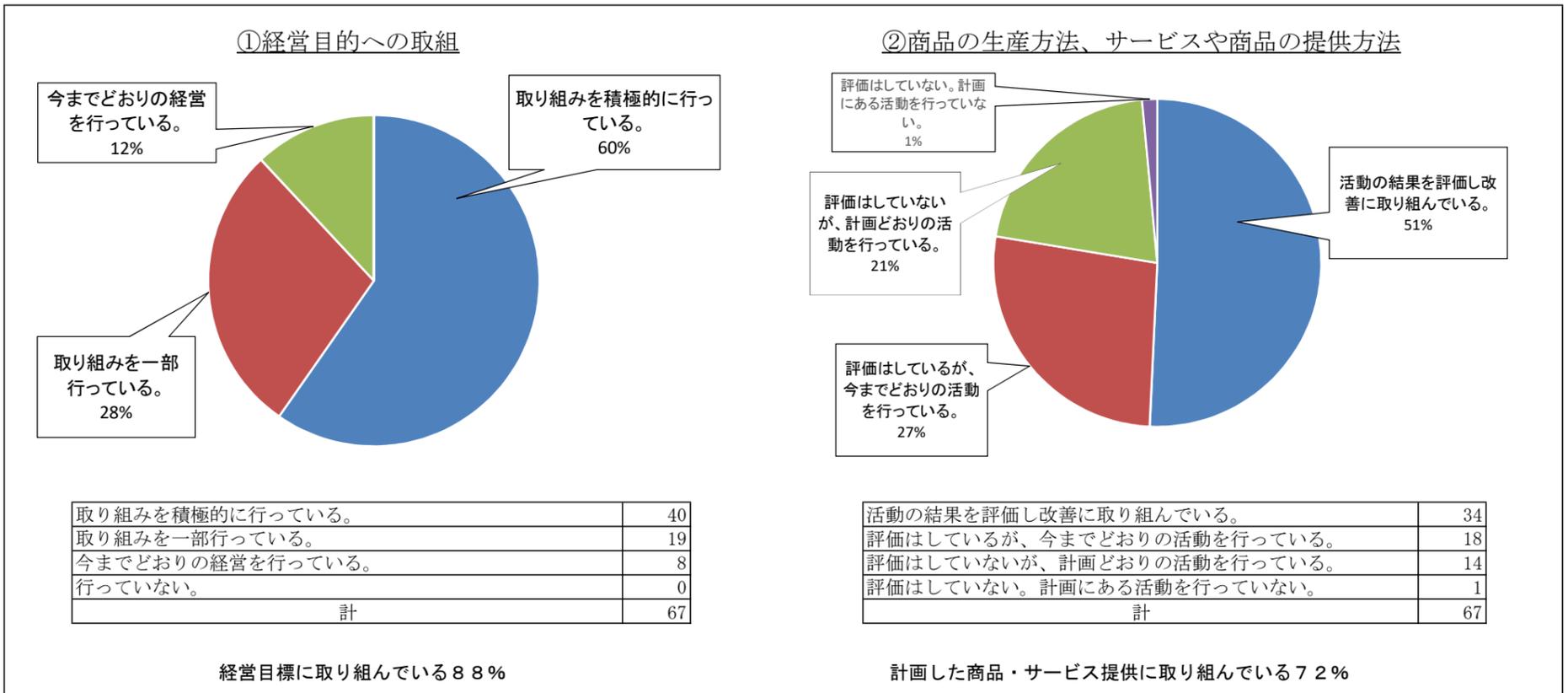


令和5年度 事業計画策定者の取り組み状況

※補助金採択者67事業所に対するヒアリング調査結果 <R6.1.31現在>



新型コロナウイルス感染症の位置付けが五類感染症に移行し、地域では様々なイベントや行事が再開されるなど、コロナ禍によって停滞していた社会経済活動の正常化が進みつつある一方で、長期化したコロナ禍の影響が残り、更に高騰が続く原材料費や人件費等のコスト上昇分に伴う価格転嫁等の対応が厳しい状況下、「事業再構築」「生産性向上」等の新たな事業活動等に取り組む支援事業所の掘り起しと、新規事業に向けた事業計画作成支援及び円滑な計画推進に特に注力いたしました。

その結果、商談会の出展を支援するとともに、新たな事業活動の計画策定の基礎となる「経営分析」は目標達成率131%・118件、経営分析に基づいた「事業計画策定」は目標達成率185%・117件、「創業計画策定」については目標達成率300%・15件の計画策定を支援しました。

更に、補助金採択者67件をヒアリング調査したところ、88%が経営目標達成に取り組んでおり、コロナ禍の影響が残る厳しい経営環境の中、売上が向上した・横ばいの合計が全体の79%となるなど、会員事業所の販路開拓を支援するとともに、会員事業所においては販路開拓に向けた新たな取り組みを通し、事業計画に基づいた事業活動が重要であるとの認識を深めていただいたことは大きな成果でありました。

ついでには、今後も事業計画策定支援者の掘り起しと、計画推進のフォローアップ支援に力を入れるとともに、あらゆる機会を通して、事業計画策定の重要性の周知と経営支援施策の活用推進に努め、会員事業所の経営力向上による事業の持続的発展を支援して参ります。